

学びの広場

新しい校長先生

4月1日付けで、当町に新しい校長先生が着任しました。「経歴」、「自己PRと抱負」を紹介します。

【経歴】

南足柄中学校に理科の新採用教諭として着任。それ以降、足柄台中学校教諭、湘光中学校教諭、大井町教育委員会指導主事、中井中学校総括教諭、神奈川県教育委員会教育局支援部子ども教育支援課指導主事、松田小学校教頭を歴任。

寄 小学校



こばやし りょういち 小塚 亮一 校長

【自己PRと抱負】

高等学校の化学の授業(特に有機化学)が分かりやすかったので好きな教科になりました。また、その頃から教育関係にも関心を抱くようになり、教職の道を志しました。教師になってからは、気象観測や水生物の採集、プラスチックの合成など、好きな分野が広がってきました。松田小学校の朝会でも、実験を紹介し、理科に興味を持った子が少し増えたと感じています。

寄小学校の学校教育目標「自ら学び、心豊かに、たくましく生きる子」を常に意識し、地域の特性や小規模校ならではの教育を展開し、信頼される学校づくりを推進していきたいと考えています。皆様のご協力をよろしく願います。

【経歴】

南足柄中学校に国語科の新採用教諭として着任。その後、岡本中学校教諭、山北中学校教諭、湘光中学校教諭、山北町教育委員会指導主事、三保中学校教頭、足柄上教育事務所指導課長兼指導主任、山北中学校校長を歴任。

寄 中学校



うえはら さとみ 植松 さとみ 校長

【自己PRと抱負】

私の一日は、愛犬(14歳)との散歩から始まります。平日は短距離ですが、休日は、時間をかけて歩きながら季節の変化を楽しみます。以前はフリスビーやサッカーを好んだ愛犬も、今はスローライフが合ってきたようで、お互いにそれが健康維持に役立っているように思います。

「みんなちがって、みんないい」詩人金子みすゞの詩の一節です。この世に生を受けたもの、それぞれに素晴らしい個性があり、年を重ね経験を積むことで、その個性に良い味が出てきます。職員一同、心を一つにして、生徒一人一人の異なる個性が、磨かれ輝ける学校づくりに努めてまいります。地域の皆様、どうぞお力添えをお願いいたします。

町内の古文書調査を実施

1月から3月にかけて町文化財保護委員の協力を得て、町内の古文書所有者から古文書を借り受け、また自宅などで目録との照合を行いました。

前回の県調査から45年、町調査から36年が経っているため、「代が変わり処分したかもしれない」、「探しておくので少し時間がほしい」などの所有者もいられましたが、ほとんどは照合が済み、中性紙箱(古文書専用箱)への入替ができました。ご協力ありがとうございました。

10月からは県公文書館が調査に入り、マイクロフィルムへの撮影と未整理の古文書の目録への記載を予定しています。ご自宅に古文書がある方は、この機会に相談されてはどうでしょうか。

【問い合わせ】生涯学習係
☎83-7021

みなさんの『やってみたい』を応援します!

<生涯学習自主講座の募集>

- ◇こんな学習活動やスポーツ活動をやってみたい◇
そのために
- ・場所を提供します(町民文化センター・町立公民館・町体育館等)
- ・募集のお手伝いもします(お知らせ号などで一般募集)
- ・その他ご相談ください!

【問い合わせ】生涯学習サポートセンター「はじめの一步」
生涯学習係(町民文化センター内) ☎83-7021

平成27年4月~28年3月に貸出された図書ベスト3



フランス人は10着しか服を持たない



火花(文芸春秋)

一般書の人気ベスト3

- No.1 フランス人は10着しか服を持たない
- No.2 火花
- No.3 サラバ! 上

絵本の人気ベスト3

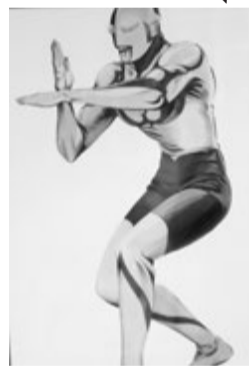
- No.1 いちごにんぎょをさがせ!
- No.2 しろくまのパンツ
- No.3 うみの100かいだてのいえ



しろくまのパンツ

児童書の人気ベスト3

- No.1 大決戦! 超ウルトラ8兄弟
- No.2 全ウルトラマン パーフェクト超百科
- No.3 ウルトラマン おりがみ



児童書ではウルトラマンが人気です。

松田惣領・庶子 境道コース(2)

この道は「近世の道」即ち、江戸時代に発展した道と考えます。その根拠としてこの道は江戸・元禄時代に小田原藩から認知されているからです。『まつだの歴史年表』によると、この「境道」の藩通達は元禄7(1694)年6月とあります。出典は不明ですが、人馬の微発(※1)などに関連した助郷制度

松田の文化財探訪



《矢倉沢往還6》文化財保護委員 草門 隆

(※2)によるものと推定します。この頃は五街道が整備され、参勤交代をはじめ公用や旅が増えると共に、村は共同体を構成する集団として、信仰や旅行を目的とした「講」ができ、お伊勢参詣などで全国的に旅人の往来が見られる頃で、後年になりながらも、足柄峠から矢倉沢関所を通り、関本宿

図書館担当者から一言

土曜、日曜日には、若い家族が来館し、両親用、子ども用それぞれの本を借りていかれます。平日は、年配の男性、女性の方が多く利用されます。

図書館と子どもコーナーの間の机には、中学生・高校生が仲間と勉強に来ることもあります。さまざまな方が利用される図書館ですが、昨年度は年間約4万2千冊の貸出がありました。今後、町の生涯学習の拠点として、図書の貸出し、読み聞かせ、小学生向け体験活動などに取組んでいきたいと考えています。多くの方のご利用をお待ちしています。

を通らず北方の荻野、怒田、内山、小市から酒匂川を渡り、川村向原への道筋については、「関本村と矢倉沢村の枝道訴訟」(『近世神奈川の研究』)の道筋で、矢倉沢村(関所)から、松田庶子に至る道ゆえに観音・長谷寺、庶子山の最明寺、大蔵院、寒田神社等にも通じ、貴重な信仰スポットとして、賑わったことと思われます。

この道筋には、破損しています。立派な「富士講碑」をはじめ、路傍には数知れない程の石仏があり、「石仏ロード」と言っても過言でなく大変歴史観があります。この道筋は「庶子鎌倉街道」とも呼ばれています。

先の矢倉沢村より山北經由で、谷津の薬師堂(写真)の前の「松田惣領・庶子の境道コース」に繋がります。このコースの脇道と言は酒匂川氾濫の影響は大きくかつ、道路・鉄道の敷設などにより、寒田神社の鳥居や参道なども含め大きく変化しているようです。

(※1)微発:強制的に取立てること(※2)助郷制度:常備の人馬だけで不足の時、補助的に人馬の提供を命じた制度